



一人ひとりの存在や行動がより大切になる時代へ

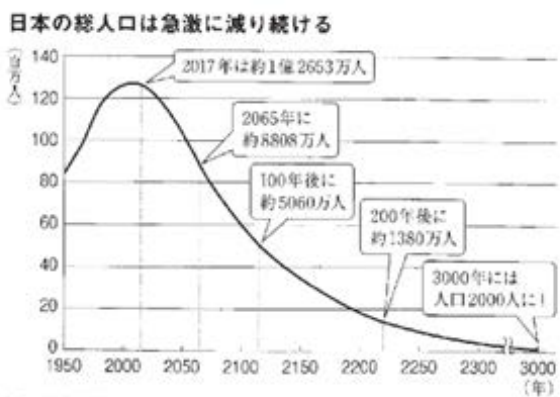
みなさんこんにちは。2022年度がスタートしましたね。

進級・進学の時季である4月は、今年度の目標を立てたり、数年先の進路のことを考えたり、さらには10年先の自分を考えたりと、何かと未来について考える機会が多いのではないのでしょうか。さて、ここで質問です。

決まっている未来とはあるのでしょうか？

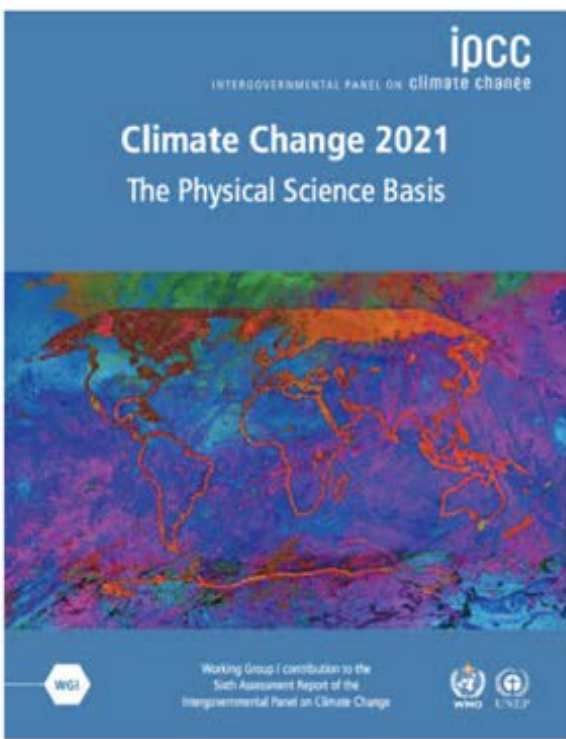
未来は不確定ですから、変な質問に感じるかもしれませんね。ところが、決まっている未来もある

のです。その一つは、人口の未来です。



国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」(2017年)より

これは、日本の未来の総人口の予想資料です。世界人口は、しばらくは増加傾向ですが、いつまでも増え続けることは不可能です。



Climate Change 2021 ~The Physical Science Basis~
約4000ページからなる気候変動に関する政府間パネル (ipcc) 第6次評価報告書

そして日本では、すでに誰も経験したことのない急激な人口減少が始まっています。人口の未来は、急激に変えていけるものではないので、この減少傾向は、確実な未来とも言えます。そして、人口の

変化はとても認知しにくい現象なので、未来を考えるとときには、気をつけておきたい事実です。
もう一つ、考えておきたい未来は、気候変動に関することです。

2021年8月にipccから第6次評価レポートが公開され、気候変動について、全ての原因は人間活動にあることが証明されました。どのような気候変動対策を実施したとしても2030年には産業革命を基準とした世界平均気温は+15℃の上昇に達するという内容です。
日本では人口減少が進み、気候変動が心配になる未来なので不安になってしまいかもしれませんが、実はチャンスなのです。人口が減ってしまうのですから、みなさん一人ひとりの影響力や、力を合わせていく総合力が大切な時代になっていくからです。





どうやって力を合わせていけばいいのでしょうか？

方法はいくつもあると思います。一つは、身近な人を大切にしたり、感謝を伝えたり、親切にしていくことだと思います。それは曹洞宗をはじめ、多くの宗教などの教えともつながる考え方です。また、2015年に国連が策定したSDGs（持続可能な開発目標）を使って、未来の目標を国や世代を超えて共有しながら、力を合わせて行動をしていくことも考えられます。

どうやって行動してらへんの？

それは、「考えること」から始

まります。例えば明日の朝食メニューという所でどこかで決まっ

ている未来があると思います。本来決まっている未来について、今から考えて、関係のある人に聞いた、相談したり、提案することで、本来決まっていた朝食のメニューが変わっていく可能性ががあります。つまり、未来を変える行動の始まりは「考えること」なのです。そして、聞いたり、調べたり、相談したり、提案したりと、次の行動を起こしていくと未来は少しずつですが変化していきます。そこで、SDGs for School × 曹洞禅では、

2021年より、「てらスクール」というメディア（月刊紙）を活用

して、より良い未来をつくるための発信を始めています。記事を書

いているのは、有志が集まってくられた編集学生たちです。中学生、高校生、大学生と大人が一つのチームとなって、様々な「きっかけ」を提供してきました。

「きっかけ」を通じて、読者のみなさんが「考えること」が始まり、その後の行動がちよっとずつ変化していきます。その小さな変化が連鎖して、広がって、未来が変わっていくことを目指して2022年度も活動していきます。

編集に興味がある方は、編集チームに入りませんか？ご連絡をお待ちしています!!!

メンバー募集

↓↓↓



2021年度の
記事

↓↓↓